

新書月間を終えて

7月は「新書月間」ということで、全校生徒がそれぞれ選んだ新書を朝読書の時間に読みました。みなさん、新書を読んでみてどうでしたか？

初めて新書を手にとったという方も多かったのではないのでしょうか。

新書は大学入試の問題文や小論文の課題文にもよく出題されます。新書を読むことで得られる知識は必ず、将来役に立つでしょう。新書月間は終わってしまいましたが、是非今後、気になったタイトルや表紙の新書があれば、読んでみてください。

星に願いを

7月7日は、七夕でした。現在は、短冊に願い事を書いて、笹に結ぶのが主流ですが、かつては歌や裁縫、書の上達を願って、梶の木の葉に書いていたようです。

まほら館でも、短冊を用意したところ、沢山の人が願い事を書きに来てくれました。

今後も季節に合わせたイベントを開催していきます。是非まほら館へ足を運んでみてください。



返却について

今年の夏休みは、本の貸出をすることができませんでした。

夏休み中もまほら館の利用を考えてくださっていた皆様には大変申し訳ありませんでした。返却については夏休み前に借りた本、現在借りている本で、返却期限一週間を過ぎている本がある場合、校舎内に設置されている返却ボックスに入れるか、まほら館で直接返却の手続きをお願いします。

おしらせ

- ・出張まほら館の実施 (10/12・10/26)
- ・読書 LHR



錦江湾高校推薦図書 2021

『錦江湾高校推薦図書』とは、先生方が選ぶ高校生みなさんに読んでほしい本です。今年度も、『錦江湾高校推薦図書』を先生方の紹介文とともにまほら館にて展示しています。先生方が紹介された様々なジャンルの本をぜひこの機会に手に取ってみませんか？



多久島教頭先生

鹿児島湾の謎を追って

著者 大木 公彦
出版社 春苑堂出版



錦江湾高校の目の前に広がる錦江湾（鹿児島湾）。内湾でありながら 200mもの深海をもつこの海は世界でも注目されています。この海はどのようにしてできたのか、なぜこのような地形になっているのか。洋上研修を体験した皆さんに是非読んでもらいたい一冊です。



英語科 東丸先生

オール1の落ちこぼれ、教師になる

著者 宮本 延春
出版社 角川書店



小学生の時、いじめにあい、中学1年の成績は「オール1」、中学3年では漢字は自分の名前しか書けず、九九は2の段までしか言えず、書ける英単語はBOOKだけ。18歳で両親と死別。あるきっかけで努力を重ね、難関名古屋大学に合格し、教師になった著者の話です。



国語科 岡野先生

はじめての「よのなかルールブック」

おやくそくえほん

監修 高濱 正信
絵 林 ユミ
出版社 日本図書センター



書いてあることは「あたりまえ」のことばかり。小さい頃から言われた（聞いた）ことばかり。でもよく考えると、できないことばかり…。高校生になった今、もう一度「よのなかのルール」を知ること、あなたを含む「みんな」が安全に、気持ちよく過ごせるはずです。



数学科 徳満先生

源氏物語 上

著者 角田 光代
出版社 河出書房新社



現在、私が読み始めた本です。紙の本はとも分厚いため、紫式部が好きか角田光代が好きでないと読めないと思います。私はデジタル版を購入しました。一体どんな物語なのか、いつ読み終わるのか楽しみです。

錦江湾高校推薦図書 2021

英語科 坂元先生

星の王子さま

著者 サン＝デグジュペリ
内藤 濯
出版社 岩波書店



サハラ砂漠に不時着した飛行士の「僕」と「王子さま」の物語。今も世界中で読まれているフランスの本の日本語訳です。「おとなみたいな言い方だ」「心で見なくちゃ、ものごとはよく見えないってことさ。かんじんなことは目に見えないんだよ。」「人間たちはもう時間がなくなりすぎて、ほんとうにはなにも知ることができないでいる」という王子さまのことは私たちが大事だと思っているものは、果たして本当に大事なことが考えさせられます。

保健体育科 勝田先生

AI vs. 教科書が読めない子どもたち

著者 新井 紀子
出版社 東洋経済新聞社



AIが進化していく中で、近い将来AIに仕事が奪われると聞くことがあります。この本はAIを組み込んだ東ロボくんに東大の受験をさせますが、合格が取れなかった理由を解いていきます。AIが何を得意とし、何を苦手とするのか？そして、「読解力」とAIがどの様に関連するのか？ぜひ、一読してください。

保健体育科 肘岡先生

夜明けのすべて

著者 瀬尾 まいこ
出版社 水鈴社



心にしみる内容
読みやすいので
是非読んで！

保健体育科 肘岡先生

少年と犬

著者 馳 星周
出版社 文藝春秋



犬好きにはたまらない!!

是非一度
読んでみてね♡

数学科 小島先生

日本のいちばん長い日

著者 半藤 一利
出版社 文藝春秋



昭和20年8月15日、ポツダム宣言受諾および降伏が国民に発表されました。その舞台裏のノンフィクションです。僕が印象に残ったのは陸軍大臣の阿南惟幾という人物です。阿南は戦争を終わらせたい内閣の一員であり、徹底抗戦を叫ぶ陸軍のトップでもあるという難しい立場でした。彼の毅然としたかっこよさを皆さんも読んでみてください。ノンフィクションならではの緊迫感がありおすすめです。

英語科 濱田先生

DoRaEMoN 感動する話

著者 藤子・F・不二雄
出版社 小学館



小学館が出版している English comics 中の1つで A selection of Touching stories という巻です。Touching とは「感動的な/心に触れるような」という感じの言葉です。ドラエモンの登場人物のセリフが全て英語で書かれていますが、和訳はコマの外に付いているので英語の勉強をしながら感動を味わえる touching comic book です。まあ、漫画なので家で読んで下さい。

理科 牧内先生

覚悟を持って道を示せ

リーダー論

著者 野村 克也
出版社 大和書房



元プロ野球選手・監督である野村克也さんの言葉が好きで、ついつい買ってしまった本です。野球での経験をベースにした話がほとんどですが、他競技のスポーツはもちろんのこと、勉強・仕事・人間関係など幅広い分野に通ずる熱いメッセージが詰まっています。読んでみてください。

理科 白須先生

廢市

著者 福永 武彦
出版社 新潮社



高貴な美しさをたたえた姉の郁代と、快活さ爽やかな魅力を持つ安子。二人の美貌の姉妹に愛されながら死を選ぶ直行…。おお韓国ドラマのようなストーリーではないか。そうです。小説とドラマの違いはから見るかの違いで本質は同じなのです。二時間もあれば読める厚さです。小説のおもしろさを知ることができると思います。

10月27日は読書の日。たくさん本を借りて読んでみませんか。